

- 問1 1925年の日本における社会状況の説明として、当時の新しい情報源の普及と政治的動向を組み合わせたものとして最も適切なものはどれですか。
(2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|-----------------------------------|
| 1. 治安維持法が制定された年に、映像と音声を送るテレビ放送が開始された。 | 2. 普通選挙法が制定された年に、新しい音声メディアとしてラジオ放送が開始された。 | 3. 日露戦争の講和条約が結ばれた年に、新聞を補完するラジオ放送が開始された。 | 4. 内閣制度が創設された年に、大衆向けのラジオ放送が開始された。 |
|---------------------------------------|---|---|-----------------------------------|
- 問2 一九二五年に加藤高明内閣によって、満二十五歳以上のすべての男子に選挙権を与える「普通選挙法」が成立した際、それと並行して、社会主義運動や天皇制を否定する動きを厳しく取り締まるために制定された法律は何ですか。
(2022年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|----------|----------|
| 1. 保安条例 | 2. 国家総動員法 | 3. 治安警察法 | 4. 治安維持法 |
|---------|-----------|----------|----------|
- 問3 歴史的事象をまとめた記録において、世界恐慌より前の時期に「自由主義の風潮が広がり、政治や社会運動がさかんになった」と記述される、大正時代に展開された民主主義的な運動の総称を何といいますか。
(2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------------|---------|---------|
| 1. 自由民権運動 | 2. 大正デモクラシー | 3. 昭和維新 | 4. 文明開化 |
|-----------|-------------|---------|---------|
- 問4 大正デモクラシーの動きの中で、第2次護憲運動などの影響を受けて1925年に制定された普通選挙法に関する記述として、正しいものはどれですか。
(2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 満25歳以上の男子に加え、女性にも一部選挙権が認められた | 2. 1918年の米騒動を直接のきっかけとして、加藤高明内閣が制定した | 3. 納税による制限の撤廃により、有権者数がそれまでの約4倍に増加した | 4. 有権者数は、それまでと比較して約3倍の規模に留まった |
|---------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
- 問5 1910年代の大正デモクラシー期において、吉野作造が雑誌に発表した論文の中で提唱し、その後の政党政治や普通選挙運動の理論的支柱となった政治思想はどれですか。
(2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| 1. 自由民権運動 | 2. 国家主義 | 3. 民本主義 | 4. 社会主義 |
|-----------|---------|---------|---------|
- 問6 大正時代初期、薩摩・長州出身者らによる「藩閥政治」を批判し、「憲政擁護・閥族打破」を掲げて行われた国民的な運動を第一次護憲運動といます。この運動の影響を受け、民衆の激しい抗議活動によって退陣に追い込まれた当時の内閣総理大臣は誰ですか。
(2020年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|--------|---------|
| 1. 近衛文麿 | 2. 原敬 | 3. 桂太郎 | 4. 大隈重信 |
|---------|-------|--------|---------|
- 問7 第一次世界大戦が勃発した際、日本は日英同盟を理由に連合国側として参戦し、中国にあるドイツの拠点を攻撃しました。朝鮮半島の西側に突き出した形で位置し、当時のドイツ租借地であった青島（チンタオ）を含む場所の名称として正しいものを選びなさい。
(2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 遼東半島 | 2. 朝鮮半島 | 3. 山東半島 | 4. マレー半島 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問8 1920年代から1930年代の日本では、都市化の進展とともに「サラリーマン」や「職業婦人」と呼ばれる人々が増加しました。このような社会状況の中で、1925年に放送が開始され、多くの人々が同時に同じ情報を共有することを可能にしたメディアは何ですか。
(2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|----------|------------|
| 1. テレビ放送 | 2. 有線放送 | 3. ラジオ放送 | 4. インターネット |
|----------|---------|----------|------------|
- 問9 大正時代に吉野作造が提唱した「民本主義」の理論的な背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。
(2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大日本帝国憲法の枠内で、政治の運用において民衆の利益や意見を尊重する民主的な政治のあり方を説いた。 | 2. 主権が国民にあることを明確にし、天皇制を廃止して共和制を実現しようとした。 | 3. 憲法を無視してでも民衆が直接政治を行うことが、国家の発展に不可欠であると主張した。 | 4. 政党が中心となる政治を否定し、軍部や官僚が民衆のために強力な主導権を握るべきだと説いた。 |
|--|--|--|---|
- 問10 大正時代の社会において、新しいメディアが果たした役割とその影響について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。なお、この時期の年表では1925年に大きな技術的転換点が記されています。
(2016年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 『赤い鳥』などの子供向け雑誌の創刊により、それまで文字を読む習慣のなかった成人層へ向けた識字教育が急速に拡大した。 | 2. テレビ放送の普及により、映像を中心とした視覚的な情報がリアルタイムで全国に届けられ、人々のライフスタイルが劇的に変化した。 | 3. 自由民権運動の広まりを背景として、各地で藩閥政府を批判するための政談演説会が文化の中心的な役割を担った。 | 4. ラジオ放送の開始により、音声を通じてニュースや娯楽が多くの家庭へ同時に伝わるようになり、情報の共有化が進んだ。 |
|--|--|---|--|
- 問11 1910年代後半から1920年代前半にかけて、日本の国家財政支出における軍事費の割合が一時的に上昇した要因の一つに、ロシア革命への干渉を目的とした軍事行動があります。この行動に関する説明として最も適切なものを選びなさい。
(2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の義務を履行するために軍隊を派遣した。 | 2. 第一次世界大戦におけるドイツの拠点を攻略するため、中国の山東省へ軍隊を派遣した。 | 3. アメリカやイギリスなどの連合国と共同で軍隊を派遣し、社会主義勢力の抑制を図った。 | 4. ロシア革命を支持する立場から、日本単独で革命軍への物資支援を目的とした出兵を行った。 |
|---|---|---|---|
- 問12 第一次世界大戦期に日本が経験した「大戦景気」において、日本の産業構造はどのように変化しましたか。その特徴として正しい記述を選んでください。
(2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 造船業や鉄鋼業などの重工業が飛躍的に発展した | 2. 農業の近代化が進み、農産物が輸出額の大部分を占めるようになった | 3. 生糸や綿糸を中心とした軽工業の割合が、初めて重工業を下回った | 4. 情報通信技術や精密機械などのハイテク産業が輸出の柱となった |
|---------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
- 問13 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、アメリカのウィルソン大統領が「十四か条の平和原則」の一つとして提唱した、すべての民族は外部からの干渉を受けることなく、自分たちの意志によって政治的地位を決定すべきであるという原則を何といいますか。
(2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 帝国主義 | 2. 国際協調 | 3. 民族自決 | 4. 社会主義 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問14 第一次世界大戦が始まった1914年から、満州事変が起こった1931年までの期間に起こった出来事として、この時代の国際情勢を説明したものとして正しいものを選択してください。
(2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アメリカ国内で奴隷制の存廃をめぐって対立が激化し、南北戦争が勃発した。 | 2. 小村寿太郎が外相として交渉にあたり、関税自主権の完全な回復を達成した。 | 3. インドでガンディーが中心となり、イギリスからの自治を求める運動が展開された。 | 4. 日露戦争の講和会議が開かれ、ポーツマス条約によって日本の権利が認められた。 |
|--|--|---|--|